

ホテルニューオータニ

Red Rose Garden

レッドローズガーデン

～赤一色に統一されたレッドローズガーデン～

世界的なフローラルデコレーターであるケネス・ターナー氏デザインのレッドローズガーデンは、2000年11月1日、屋上緑化の一環として誕生しました。

約2,500m²の敷地に赤いバラ約2,000株が栽培され、結婚式場としても人気です。ここを訪れるカップルにとって「愛が深まるロマンチックなローズガーデン」になればという願いを込め、バラの色は情熱、愛情をイメージさせる赤一色に限定。中でも特に美しいニュアンスが感じられる「赤」を約30品種セレクトしました。

個性が異なる3万輪の赤バラが美しい色彩のグラデーションを奏で、ガーデン全体に魅力的な雰囲気を醸し出しています。

＜場 所＞ザ・メイン3階 ニューオータニクラブラウンジ隣接

＜開園時間＞春 10:00～17:00（最終入場16:30）

秋 10:00～17:00（最終入場16:30）

※開園日時に関する詳細はWebページをご確認ください。

ホテルニューオータニ（東京） 03-3265-1111（代表経由）

ニューオータニクラブラウンジ



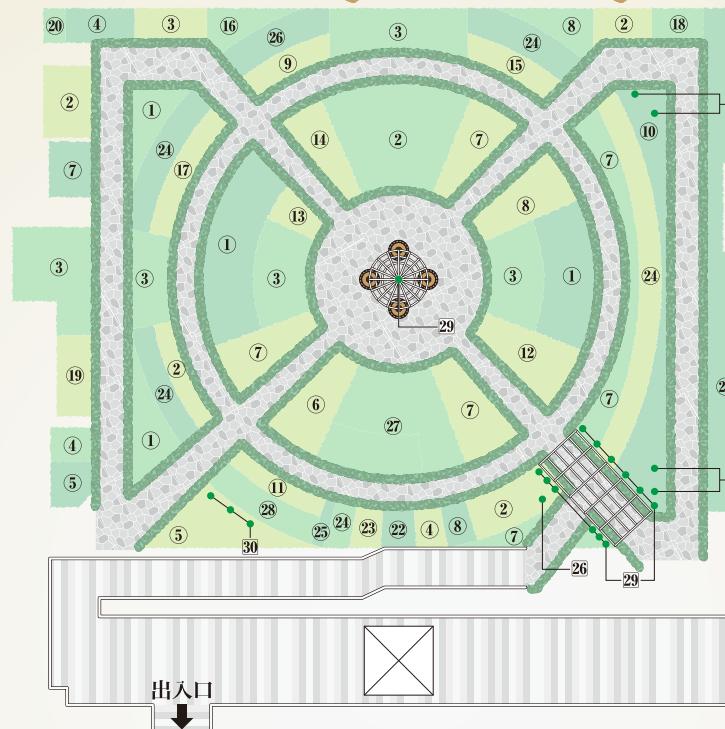
最新情報はこちら



The New Otani

Rose Map

ローズマップ



ヘルムト・コール・ローズ
(ドイツ1996年) Helmut Kohl Rose
大ぶりで大輪の花を咲かせる。花首が太く濃とした大美しさ、力強さがある。ドイツの元首相の名を授けられた。



ミス・シュバイツ
(ドイツ1995年) Miss Schweiz
光沢のある花と照葉が特徴の品種。花名は「スイスのお嬢さん」という意味。



タイムレス '98
(アメリカ1996年) Timeless '98
絶え間なく無く咲き続ける、伸長力旺盛な品種。



ブルグント '81
(ドイツ1981年) Burgund '81
ピロードのような赤い花弁が特徴の強健種。



オーストリアーナ
(ドイツ1996年) Austriana
花付き良く、弓状に花を咲かせるのが特徴。



オクラホマ
(アメリカ1964年) Oklahoma
深い黒赤の花が濃厚な香りを放つ。



カーディナル
(ドイツ1985年) Kardinal
花付き、花も共に良い品種。



グラフ・レナート
(フランス1991年) Graf Lennart
花付き良く耐病性に優れている。



マリアンデール
(ドイツ1985年) Mariandel
光沢のある花弁で照葉ともバランス良い強健種。



スカーレット・メイディランド
(フランス1985年) Scarlet Meidiland
花付き、花もち、樹性、伸長力、全てに優れた品種。つるバラとしても使用される。



ビクトル・ユーゴー
(フランス1985年) Victor Hugo
19世紀フランスの文豪にちなんで名付けられた。花付きがよく、栽培しやすい品種。



プレジデント L. サンゴール
(フランス1978年) Président L. Senghor
セネガル共和国初代大統領の名を授けられた。花付きがよく、栽培しやすい品種。



ラバグルート
(ドイツ1978年) Lavaglut
弁質が特に強く、花もちが良い。耐寒性、耐病性に優れ、育てやすい。



レッド・シンプリシティ
(アメリカ1993年) Red Simplicity
深い緑色の葉に赤がよく映える。



レッド・デベル
(イギリス1967年) Red Devil
赤バラの代表作。強健で栽培しやすい品種。



緋衣
(日本1990年) Higoromo
耐病性があり、栽培しやすい品種。一房に2~4輪の花をつけるグラントリーフローラ系。



ヘルツ・アス
(ドイツ1998年) Herz As
花弁質が良い雨にも強い品種。コンパクトな樹形で鉢栽培にも適する。花名はドイツ語で「トップ」のハートのエースを意味する。



オリビア
(ドイツ1994年) Olivia
花枝が長く切花にも適する高性種。



黒真珠
(日本1988年) Kuroshinju
黒バラの中では最も深い色合いで、日焼けに強い強健種。ピロードのような花が美しい。



マノラ
(ドイツ1991年) Manola
葉が良く繁る強健種。



ゾンマー・アベント
(ドイツ1995年) Sommerabend
朝一の赤色の赤み底の白がポイント。非常に強健で育てやすい。花名の「夏の夕べ」をイメージした花。枝が水平に伸びるため、グラウンドカバーや枝垂に適する。



ルージュ・メイラン
(フランス1983年) Rouge Meilland
色彩がひときわ目立つ「ルージュ色」のバラで、樹勢の強い品種。



レベル
(ドイツ1996年) Rebell
花もち良く、花形が最後までぐずれない。



ニコロ・パガニーニ
(フランス1993年) Niccolo Paganini
花もち良く、株は樹勢が強くて丈夫。名前は19世紀の名バイオリニストに因む。中輪系の赤バラでは非常に豊かな刺高咲。



パパ・メイラン
(フランス1963年) Papa Meilland
黒バラの露花、ダスマスクモダンの香りは記憶に残るほど濃厚。やや細立ちはが強健。



オープニング・ナイト
(アメリカ1998年) Opening Night
艶く深い赤、ほのかな香りが特徴。樹形まとまりやすく、若木のうちから綺麗に仕上がる。



宴
(日本1979年) Utage
耐暑、耐寒性を持ち、丈夫で育てやすい。



マイナーフェア
(ドイツ1990年) Mainau Feuer
花付きは抜群に良く、周年開花する。



アンクル・ウォルター
(イギリス1963年) Uncle Walter
花付きがよく丈夫で、寒冷地での栽培にも適する。昔から愛されている赤いつるバラの鉢物。



ダイナマイト
(アメリカ1992年) Dynamite
光沢のある葉との対照が美しく、伸長力が強い非常に強健な株。とげが少なくて扱いやすいのも魅力。